

標津町立標津小学校

平成28年 4月28日

# 北極星

校訓 『役に立つ子どもになる』

第3号

標津町南1条西3丁目

電話 82-2085

FAX 82-1280

校長 飯田輝雄

共生社会をつくる「学び」「遊び」「いじめ防止」「PTA」

校長 飯田輝雄

平成28年度が始まって1ヶ月。スタートダッシュが良かったためか、子ども達の様子はとても安定しています。可愛い1年生は、少しずつ学校に慣れて、明るく元気に遊び、勉強しています。たくましい6年生は、最高学年として、後輩のお手本となる言動が見られます。「1年生が可愛くて、6年生がしっかりしている」と、中間学年が安定するため、落ち着きのある学校になります。

4月24日、参観日の全体懇談会で「学校ですること」「家庭でしていただきたいこと」を表裏の資料にして配布しました。通信機能付きゲームによる不特定人物とのトラブル、ネットやゲーム時間が一日5時間を越える子、ネットで誹謗中傷を平気でしてしまう情報モラル不足など、誤った使い方をして望ましい生活習慣に悪影響をおよぼしている様々な情報メディア使用について、保護者の皆様の不断の決意による「躰」をお願いしました。子どもは、放任が一番危険です。手を離しても、目を離さないでください。また、今年も行う「生活リズムチェック」についてお願いしました。保護者の皆様のご協力によって、昨年1年間で家庭学習時間が増加しました。過去と比較して、学力テストの平均値も向上しています。学校では、あらゆる手段で子ども一人一人の学力を向上させる工夫をしています。ご家庭でも、当たり前のように家庭学習ができる環境にさせていただけると幸いです。小学生にとっては「学び」も「遊び」も大切な仕事です。授業中にゲームやクイズを取り入れて、仲良く楽しみながら学び合う工夫もしています。誰とでも仲良く遊ぶことができる子どもは、グループ学習でも力を発揮します。人に教えることが、学習の定着率が一番上がります。小学校は「すべての人が平等で差別なく、尊重し合う共生社会を形成する基礎」を教える場であり、差別や偏見のない社会をつくるための学びの場です。そのため、特別な支援を必要とする児童が在籍する「ときわ学級」の役割と教育内容について、懇談資料に載せて説明しました。今後も保護者・地域の皆様へ、正しい理解を促していきます。

先日ご連絡した通り、本校では「いじめ防止」に引き続き取り組んでおります。子どもの生活の中で、遊びが徐々にエスカレートして、いじめになることがあります。子どもは自分の心を上手にコントロールできないものです。しかし、褒められ、励まされ、認められて育った子は、自分に自信があり、欲求不満が少なく、弱い者いじめをしません。自然体験を豊富にした子も、自立の心が育ち、いじめを悪ととらえます。自尊感情・自己肯定感の育成は、いじめのない学校づくりとつながっています。

今年のPTA総会は、滞りなく審議が進みました。役員・理事の皆様には、ご支援、ご協力をよろしくお願い申し上げます。PTA活動は、会員の親睦・交流が大きな目的です。大人も子どももみんなが仲良くなるために存在する団体です。楽しくなければ意味がありません。親が仲良くなれば、子ども同士も仲良くなり、いじめや仲間はずしがなくなります。5月15日（日）には、学校環境を整える小中合同PTA環境整備作業があります。9年間で子どもを育てる意識を共有し、「私たちの学校」のために労働する姿を見せることは、子どもの心に必ずいい影響を与えます。

未来を支えるのは子ども達です。大切な宝を守り育てる役割を、私たち一人一人が認識して、積極的な学校へのご支援を、よろしくお願い申し上げます。

## 平成28年5月の行事予定から

日	曜	行	事	日	曜	行	事
1	日	週休日		17	火	全校朝会 クラブ 巡回指導（体育）	
2	月	ALT 授業改善推進チーム		18	水	よむよむママさん隊 知能検査（2,4年）	
3	火	憲法記念日		19	木	フッ化物洗口 巡回指導（体育）	
4	水	みどりの日		20	金	全校遠足（お弁当）	
5	木	こどもの日		21	土	週休日 少年野球マクドナルド杯 管内小学生バレーボール	
6	金	6年ポー川社会科見学 授業改善推進チーム 町P連総会		22	日	週休日 春季町民卓球大会	
7	土	週休日		23	月	ALT	
8	日	週休日		24	火	全校朝会 クラブ 巡回指導（体育）	
9	月	生活リズムチェック週間 ALT		25	水	よむよむママさん隊 4時間授業 幼小中一貫教育推進事業	
10	火	きらりタイム 低学年交通安全指導 委員会 巡回指導（体育）		26	木	児童総会 フッ化物洗口 巡回指導（体育）	
11	水	よむよむママさん隊 内科検診 第1回PTA理事会		27	金	遠足予備日	
12	木	フッ化物洗口 巡回指導（体育）		28	土	週休日 サッカーU10北海道大会予選	
13	金	4年社会（警察官を招いて）		29	日	週休日	
14	土	週休日 道卓球選手権（江別市） 日本ハム野球教室		30	月	運動会特別時間割開始	
15	日	週休日 PTA環境整備作業		31	火	全校朝会 クラブ 巡回指導（体育）	
16	月	職員会議 ALT 心電図検査（1,4年）					
<b>生活目標</b> ろうかをおろこう じかんをまもろう				<b>保健目標</b> けんこうなからだをつくらう			

◎知床横断道路も開通し、道東地区も観光シーズンを迎えます。標津町でも交通量が増えることが予想されます。自転車の利用を含め、交通安全には十分気を遣うようご家庭でもご指導願います。

◎フッ化物洗口を4月から実施しています。5月からも毎週木曜日に実施します。

◎明日からはゴールデンウィークです。生活リズムに気を遣い、5月の学校生活を充実したものにしていきたいと思います。

◎4月号でもお知らせしましたが、本校の家庭訪問は、夏休みにいきます。ただし、早い段階で担任と相談したいことがある場合は、遠慮なく担任までご連絡ください。



## ★★日曜参観日★★

4月24日(日)、日曜参観を実施し、授業を公開しました。たくさんの保護者に囲まれながらも、うれしそうに授業に向かう子どもたちの笑顔が印象的でした。学校で食べるお弁当も大変うれしかったようです。全体懇談会、PTA総会ではおおよそ100名の参加者のもと、「みんなが輝く標津小学校」を目指し、本校が取り組む方向性を述べさせていただきました。ご多用の中、多くの方々に本校の様子を参観していただいたことを心より感謝いたします。今後とも本校の教育実践に対しまして、ご支援、ご協力賜りますようよろしくお願いいたします。



## ★★全校朝会★★



4月26日(火)、全校朝会を行いました。校長先生は熊本県を中心に発生している地震について、助け合うこと・支えあうことの大切さについて話しました。また、万が一地震が発生したときには、避難訓練等で学んだことを生かし、冷静に対応することの大切さについて話しました。

1年生にとっては初めて全校集会でしたが、緊張することもなく、元気に参加することができました。最後に、全校児童で校歌を斉唱し、絆を深めることができました。

## ★★全国学力・学習状況調査★★

全国学力学習状況調査が、4月19日(火)に6年生を対象に行われました。あきらめずに、最後まで粘り強く解答する姿に6年生の成長が感じられました。

A問題(主として知識に関する問題)の一部を紹介します。

国語A 次の文の\_\_\_\_\_部のひらがなを、漢字でいねいに書きましよう。

- 1 アサガオのたねをまく。
- 2 したい友人と出かける。
- 3 先生にそうだんする。

次の1と2の言葉を、例のように、ローマ字でいねいに書きましよう。また、3のローマ字は、ひらがなでいねいに書きましよう。(例) [ いぬ ] ⇒ inu

- 1 りんご
- 2 あさつて
- 3 hyaku

算数A 次の計算をましよう。

- 1  $905 - 8$
- 2  $4.65 + 3$
- 3  $18 \div 0.9$
- 4  $\frac{2}{9} \times 3$  (答えが約分できるときは、約分ましよう)

B問題(主として活用に関する問題)では、国語では「目的や意図に応じて、グラフや表を基に、自分の考えを書く」、算数では「示された説明を解釈し、用いられている考えを別の場面に適用して、その説明を記述する」、「式の意味の説明を記述する」といった問題が出題されました。特に算数Bでは、日常生活の事象を数理的にとらえたり、日常生活の問題解決に算数の考え方を応用したりするという力が問われる問題が出題されました。

## ★★1年生を迎える会★★

4月27日(金)に『1年生を迎える会』を行いました。吹奏楽部が演奏する中、6年生に手をひかれて会場に入場した1年生。入学式でもそうでしたが、立派な態度で迎える会に臨む姿に、新たな学校生活への期待が感じられました。

歓迎の歌『手のひらを太陽に』に続き、1年生の紹介。その後、全校の縦割り班に分かれて、カード交換ゲームやジャンケン列車、先生ジャンケンリレーと1年生から6年生までが学年の枠を越えて交流することができました。

標津小学校では楽しく豊かな学校生活を送るために全校的な集会活動を取り入れています。児童会・代表委員会のメンバーが各学級の意見を参考にしながら計画・立案し、集会活動を運営します。縦割り班の活動では、高学年がリーダーとして班員のことを考え、声をかけていきます。

異学年との交流を多くすることで立場や年齢の違いを認識し、互いを思いやりながら生活できる力を身につけてほしいと願っています。

『1年生を迎える会』では、1年生も他の学年も笑顔があふれた楽しい集会になりました。



## ★★お気軽にご相談ください<特別支援コーディネーター>★★

本校には、児童一人一人のニーズに応えられるよう、保護者からの相談にのったり、より詳しい情報を提供する専門機関を紹介したり、スクールカウンセラーとの相談の窓口となる特別支援教育コーディネーターが3名います。本年度の特別支援教育コーディネーターは、岡部先生、船山先生、川村先生です。

児童には個性・特性があります。勉強が得意、運動が得意、みんなの前での発表が得意など、得意なことが違います。また、苦手なことも児童一人一人異なります。特別支援教育は、教室内で困っている児童に対し、その一人一人の問題を把握して、その児童のもてる力を高め、生活や学習上の困難を改善または克服するために、必要な支援を行う教育を言います。

苦手なことというのは、例えば次のようなものです。

- \*整理整頓ができずに、忘れ物が多い。
- \*じっとしていることが難しく、落ち着きがない。
- \*なかなか友達とうまく関わるできない。
- \*こだわりが強く、すぐに次の活動にうつれない。
- \* (理解力はあるのに) 字がうまく読めない・書けない。 等々

特別支援教育は、「特別」となっていますが、「特定」の児童に向けての支援ではなく、すべての児童がわかりやすく、行動しやすい支援を行い、みんながよりよい成長ができるようにと考えています。

何か心配なことがありましたら、特別支援教育コーディネーターまで気軽にご連絡ください。子どもたちがよりよい学校生活を過ごせるように、保護者の皆様・担任と一緒に考えていきます。